

『観光業でキャリア再発進プロジェクト』
進捗報告

2019年 9月 27日



「観光業でキャリア再発進プロジェクト」の概要(再掲)

■プロジェクト実施概要

- 観光分野の中でも特に人材難であり多様な人材の活用が喫緊の経営課題である東京都内のホテル業を舞台に、自身のホスピタリティ等の能力を活かしライフイベントとも両立しながらキャリア形成を行うことを目指す女性人材とマッチアップする実証プロジェクトを実施する。
- 本プロジェクトにおいては、20程度のマッチング～女性人材の活躍事例を創出することを目指し、その一連のプロセスより、ホテル業における女性活躍促進実現のポイントを抽出。次年度以降、他地域のホテル業や、ホテル業以外の観光分野においても女性活躍を促進するキーポイントを整理。

▶ 主なプロジェクト参加対象者

本プロジェクトにおいては、主に以下のペルソナに該当する女性人材/ホテルをターゲットとして実施することを想定。



女性人材



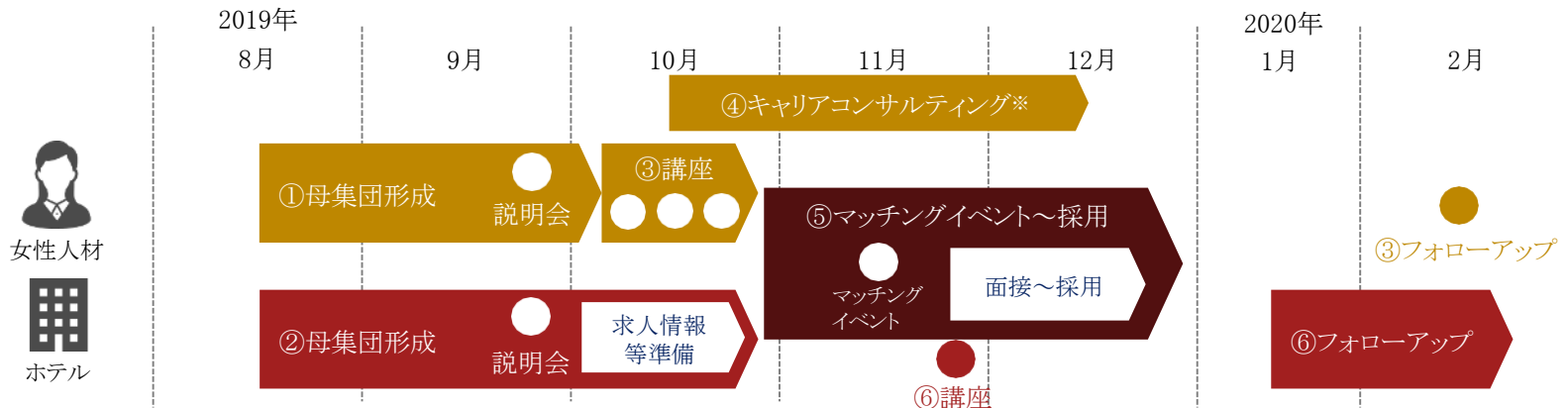
ホテル

- ✓ 育児・介護等の事由でキャリアブランクがあるが、復職し、改めてキャリアを構築していきたいと考えている女性
- ✓ 現在有職だが、キャリアアップのしづらい環境で働いており(例えば、パートや派遣社員として限られた職務範囲のまま継続的に働いている等)、今後専門性を身に付けキャリアアップを実現できる仕事に就く事を志向している女性

- ✓ 経営課題解決の一手として、ライフイベントを抱える女性を含む多様な人材の活用を進めている/進めたいと考えているホテル
- ✓ 組織内に多様な職種・職階があり、性別等に関わらない能力ベースでのキャリアアップを実現しうる環境を有するホテル

▶ 実施スケジュール

11～12月の採用成立を目指し、8月末よりプロジェクト参加者の母集団形成を開始し、9月26日にプロジェクト内容についての説明会を実施(①・②)。女性人材へはホテルへの就職に必要なスキル・マインドを習得する講座(③)を提供(10月12,19,26日)。その間、就職活動を伴走で後押しするキャリアコンサルティングを実施(④)。11月18日に双方を引き合わせる集合型イベントを開催し(⑤)、以降個別に採用成立を目指す。ホテルに対しては、並行して女性人材の活用ノウハウを学ぶ講座を提供し、採用後の女性活躍実現に向けた後押しを行う(⑥)。入職2ヶ月後を目途に双方へフォローアップを実施し(③・⑥)、観光分野における女性活躍促進実現のカギを把握する。

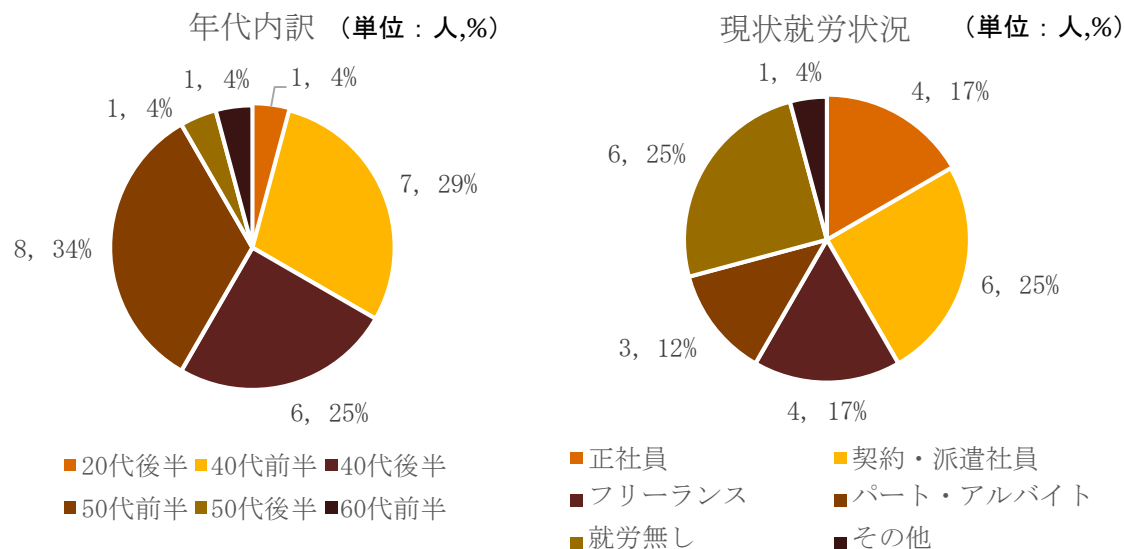


※期間中に1名あたり計2回(必要に応じて計3回)の実施を予定

プロジェクト応募状況(女性人材)

- 実際にキャリアブランクがありながらホテルに再就職したロールモデルとの対談や、参加者同士のグループセッションを実施。ホテルでのキャリア形成の魅力を具体的に伝え、互いの状況をシェアし不安を払拭する場を通じ、講座参加へ背中押し。
- 引き続き、個々人の状況を踏まえた伴走型サポートに注力。

➤ 応募女性の属性



➤ 説明会のプログラム

- プロジェクト趣旨説明
- メイン講師紹介
- 講演・対談「ホテル業界からのキャリア再発進！」
- 『観光業でキャリア再発進プロジェクト』の詳細説明
- キャリアイメージセッション
- グループセッション (質疑応答)



➤ 説明会に参加した女性の声

- ✓ 専業主婦から社会復帰し、パートとして働いてきたが、より責任を任される仕事をしたいと思うようになり、受講を決めた。
- ✓ 海外の高校・大学を卒業、国内外で勤務後、配偶者転勤に伴い海外在住。その間、日本のコンサル企業の海外案件に関わる。経験・スキル・語学力を活かせる機会を求めており、以前より興味があったホスピタリティ業界について学びたい。
- ✓ 大学卒業後、就職氷河期を経て就職・転職ののち専業主婦へ。育児もひと段落し、今後の自分自身の人生について悩み中。ホテル業界に興味はあるものの、語学が苦手なのが不安。

プロジェクト応募状況(ホテル)

- 主にホテル業界における女性の就職支援の実績を持つ薄井シンシア氏の保有ネットワークによる、個別案内を実施。
- 説明会には、都内のラグジュアリーホテルを中心に、14社ご出席。プロジェクト詳細や応募女性人材のペルソナのご案内に加え、薄井シンシア氏によるプレゼンテーションを実施。自身等のホテルへの復職経験を踏まえた本プロジェクトの必要性や女性活躍の可能性につき、具体的な事例・エピソードを交え紹介。

➤ 周知方法・応募状況

方法	経路・媒体		数量	説明会 申込数
直接 声掛け	観光庁・事務局関係者からの案内文送付		14	14社 17名
	本プロジェクト参加ホテルからの案内文送付		11	
各種 媒体 経由	SNS	LinkedIn	—	—
	Web記事掲載	観光庁・PwCプレスリリース（転載多数）	—	—
	TV番組	NHK「あさイチ」 ※9月30日9時放映予定	—	—

➤ 説明会のプログラム

- 観光庁町田参事官よりご挨拶
- プロジェクトの背景、女性の活躍事例紹介
- 『観光業でキャリア再発進プロジェクト』詳細説明
- 質疑応答



➤ ホテル向けチラシ

Women Empowerment Project in Tourism

2019年8月吉日
PwCコンサルティング合同会社
(観光庁「観光分野における女性活躍推進に関する調査事業」受託会社)

「観光業でキャリア再発進プロジェクト」のご案内

観光分野全体での女性のエンパワーメントを推進する観光庁事業「観光分野における女性活躍推進に関する調査事業」の中核プロジェクトとして、「観光業でキャリア再発進プロジェクト」を実施いたします。本プロジェクトは、ホテル企業様と、自身のホスピタリティ等の能力を活かしライブイベントとも両立しながらキャリア形成を行うことを目指す女性人材とをマッチアップする実践プロジェクトです。貴社内において多様な人材活用を推進を検討する機会として、少しでも本プロジェクトにご興味をお持ちでしたら、是非ご参加を検討していただけますと幸いです。

■本プロジェクトの実施内容とスケジュール

9月26日(木)16:00-17:30
プロジェクト説明会

9月28日(土)9:30-11:00
プロジェクト説明会

求人票等ご提供

3回の講座の受講

11月18日(月)14:30-17:30
マッチングイベント

11月29日(金)14:00-17:00
メンター育成講座(仮称)

面接～採用

フォローアップ

フォローアップ

キャリアコンサルティング

マッチングイベントでは、就業ブランク等のある女性でも就職後すぐに活躍できるよう、ホテルへの就職に必要なスキル・マインドを習得する講座を受講した女性人材を、ホテル企業様にご紹介いたします。ご参考までに、予定している女性人材向け講座内容は以下の通りです。

■女性人材が受講する講座の内容（予定）

観光分野およびホテル業界の概要	ホテル業界への就職に向けたマインドセット、考え方	マッチングへ向けた準備
<ul style="list-style-type: none"> 日本における観光分野の現状と傾向 ホテル業界についての基礎知識(ホテル内の業務、職種、必要なスキル、職務に必要な知識、スキル等) 	<ul style="list-style-type: none"> ホテル業界におけるマーケティング キャリアプランの作成 キャリア実現へ向けたアクションプランの作成・行動の開始 	<ul style="list-style-type: none"> ビジネスマナーの再習得 自己の強みを効果的にアピールする履歴書の作成 マッチングイベントに向けたスピーチ準備

なお、本プロジェクトにおいては、ホテル企業様を対象に、女性人材の定着・活躍に資するノウハウをご紹介する講座「メンター育成講座(仮称)」の開催も予定しております。

本プロジェクトの詳細につきましては、2019年9月26日(木)に、下記の通りプロジェクト説明会を開催いたしますので、ご参加のご検討のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

プロジェクト説明会

■日時：2019年9月26日(木)16:00-17:30

■場所：PwCコンサルティング合同会社 丸の内オフィス
(東京都千代田区丸の内2-6-1丸の内パークビルディング21階)

■お申込み：下記お申込み先まで、ご参加希望の旨・御社名等をご連絡ください。
下記URLまたはQRコードからお申込み可能です▼
<https://formcreator.jp/anwser.php?kxy=J48z84AA&431we43wTNDcQw%3D%3D>

■お申込み・お問い合わせ先：『観光業でキャリア再発進プロジェクト』事務局
運営事務局：Werk Step株式会社 Email: tourism@werkstep.co.jp
電話：【事務局】092-732-7663 【担当直通】099-1171-9100 (衛生 ぐさ)

講座実施予定(女性向け)

- 10/12, 19, 26の3日間、講座を実施。講座内容は、過去に同様の講座を実施した成果を踏まえ、特に効果的であったコンテンツを組み合わせて作成。業界知識・必要スキル等の習得はもとより（Day1・2）、学んだ内容や自身の強みを効果的にPRするためのテクニカルな就職活動スキルの習得（Day3）も組み合わせ、マッチング率向上に繋げる。
- 講座終了（入職）後3ヶ月後を目途に、フォローアップを実施。実際に就職してみたの気づきや課題に対する対処方法を得、共にチャレンジする仲間とのエンカレッジを経て、職場での活躍を後押し。

日程	内容		ねらい	講師	時間
Day1	観光分野および ホテル業界の概要	<ul style="list-style-type: none"> 日本における観光分野の現状と傾向 ホテル業界についての基礎知識 <ul style="list-style-type: none"> ホテル内の業務、職種、得られる機会 職務に必要な知識、スキル 	就職先業界についての基礎知識習得	薄井 シンシア 他	4H
Day2	ホテル業界への就職 に向けたマインド セット、考え方	<ul style="list-style-type: none"> ホテル業界におけるマーケットニーズ キャリアプランの作成 キャリア実現へ向けたアクションプランの作成・行動の開始 	主体的なキャリア構築姿勢や、ホテル業界におけるキャリア構築イメージの醸成	薄井 シンシア 他	4H
Day3	マッチングへ向けた 準備	<ul style="list-style-type: none"> ビジネスマナーの再習得 自己の強みを効果的にアピールする履歴書の作成 マッチングイベントに向けたスピーチ準備 	内定を勝ち取るためのPR力向上	蒲生 智会	2H
⋮					
講座終了 3か月後	フォローアップ	<ul style="list-style-type: none"> アクションプランやキャリア構築状況に関する近況共有、フォローアップ 	就職後の具体的な課題への対処方法の習得、キャリアアップに向けたモチベーション向上	薄井 シンシア 蒲生 智会	1H

講座実施予定(ホテル向け)

- マッチングイベント後、ホテルの担当者※を対象とし、自社での女性人材の活躍を実現するノウハウの習得を目的とした「メンター育成講座（仮称）」を半日程度で実施。*受講対象者：メンター（採用後の配置先の上司）候補者を主な対象として想定
- 職場におけるメンターの存在（採用後のキャリアパスを共に考え行動への背中押しをする伴走者）の育成を通じ、女性の活躍しやすい職場環境整備に繋げることを目指す。
- 対女性人材同様、採用3か月後を目途に、個別のフォローアップを実施。実際に女性人材を採用して見えてきた課題を抽出し、その解決方策の検討を進めるとともに、今後広く観光分野における女性活躍を促進する上でのポイントの整理に繋げる。

日程	内容		ねらい	講師	時間
Day1	メンターの必要性	<ul style="list-style-type: none"> • なぜ女性人材にメンターが必要なのか、復職女性をとりまく現状と支援が必要な背景を知る 	女性の現状・環境やメンターの必要性理解	田中 彩 蒲生 智会	3H
	メンターの役割とスキル	<ul style="list-style-type: none"> • メンターの役割と求められる資質・必要なスキルについて学ぶ 	メンターの役割、必要な資質及びスキルの理解		
	事例紹介・ケーススタディ	<ul style="list-style-type: none"> • 具体的事例を用いて実践型のワークを行うことでスキルを身につける 	メンターとしてのコミュニケーション力習得		
	メンター導入のメリット	<ul style="list-style-type: none"> • メンター経験を通じて、どのようなメリットや価値（組織と個の成長）が生まれるのかを知る 	メンター導入による本人や組織へのメリット理解		
...					
採用 3か月後	フォローアップ	<ul style="list-style-type: none"> • 受入状況に関する近況共有、フォローアップ 	採用後の具体的な課題への対処方法の習得、更なる女性活躍促進に向けた意欲・スキル向上	田中 彩 蒲生 智会	1H

Thank you

pwc.com/jp

【本資料全体に関するお問合せ先】

PwCコンサルティング合同会社 公共事業部

林 真依 : 090 9970 4665 mai.hayashi@pwc.com

水野 真実 : 090 6039 0343 mami.mizuno@pwc.com

© 2019 PricewaterhouseCoopers Aarata LLC, PricewaterhouseCoopers Kyoto, PwC Consulting LLC, PwC Advisory LLC, PwC Tax Japan. All rights reserved. PwC refers to the PwC network member firms and/or their specified subsidiaries in Japan, and may sometimes refer to the PwC network. Each of such firms and subsidiaries is a separate legal entity. Please see www.pwc.com/structure for further details.

This content is for general information purposes only, and should not be used as a substitute for consultation with professional advisors